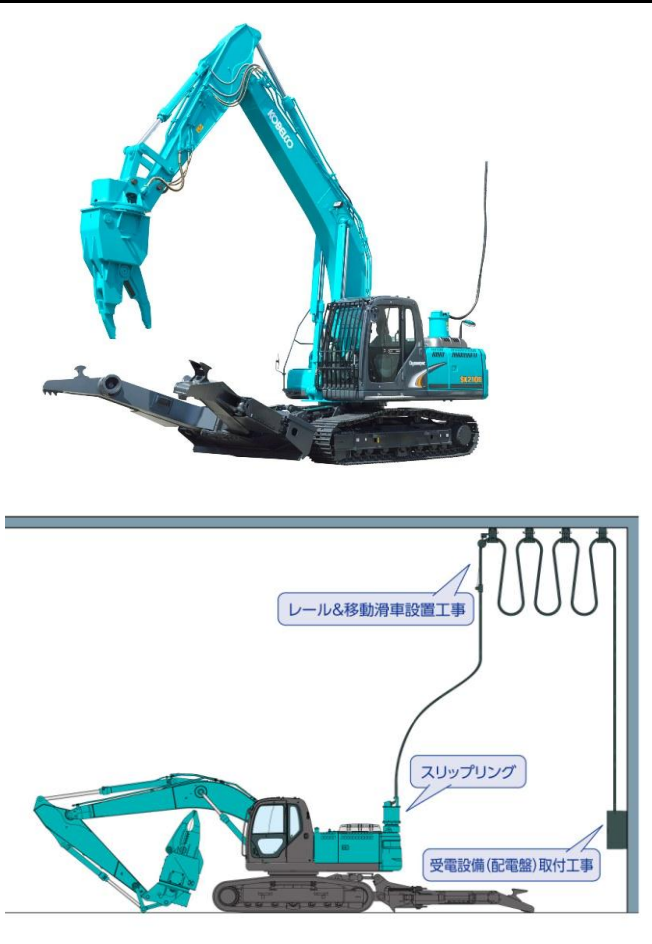


製品名 (告示品名)	有線式電動油圧ショベル (低燃費型建設機械の一種)
----------------------	------------------------------

告示対象条項	低炭素投資促進法告示 2項12号 ハ
--------	-----------------------

条文	2項12号(低燃費型建設機械) 土木建築に関する工事及び河川、道路その他の施設の維持管理作業の用に供される機械のうち、次のイからへまでのいずれかに該当するものに限る。 ハ 作動部の負荷を検知して、油圧を調整するポンプを有するもの
----	--

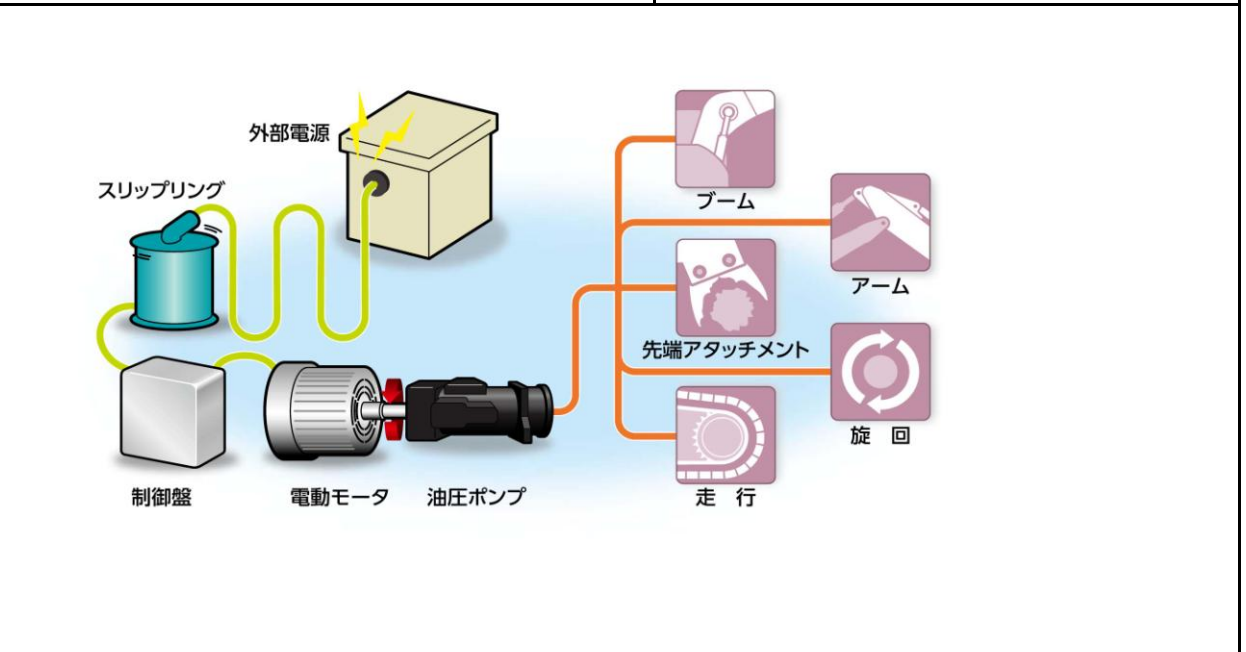
有線式電動油圧ショベルとは



外部の電源から電力を取り込み、電動モータを駆動してその動力で油圧ポンプを駆動。油圧ポンプの油圧で、アーム、旋回、走行、ニブラ、クランプアームを作動させる。(電動マルチ解体機の場合)油圧ポンプから先の駆動は、エンジン式とまったく同じ。

電動仕様機の導入には、受電設備(配電盤)および配線(キャブタイヤケーブル)等が必要。

しくみ
メリット・特長



製品名 (告示品名)	有線式電動油圧ショベル (低燃費型建設機械の一種)
しくみ メリット・特長 (説明文)	<p>ディーゼルエンジンに代えて高出力電動モータを油圧ポンプの動力源とした電動ショベル。作業現場で排気ガスを出さないことや省エネ性など、電動式ならではの特筆すべき特長、多彩。性能面では、エンジン式とほぼ変わらない信頼高い能力を発揮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排ガスや騒音のこもりやすい建屋内作業に最適 ・大幅に削減できるランニングコスト ・約3/4に抑えられるCO2排出量 ・超低騒音基準を大きく下回る低騒音 ・エンジン式同等の作業性能
種類(例)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>KOBELCO SK123SRD[LC]-2 電動マルチ解体機</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>KOBELCO SK210D[LC]-8 電動マルチ解体機</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>KOBELCO SK235SRD[LC]-2 電動回転フォーク仕様機</p> </div> </div>

製品名 (告示品名)	有線式電動油圧ショベル (低燃費型建設機械の一種)	
導入事例	自動車解体工場で稼働する有線式電動油圧ショベル 	
関連工業会	一般社団法人日本建設機械工業会	
開発メーカー 五十音順	コベルコ建機株式会社	
販売価格帯	1,000～5,000万円	
Reduce CO2 環境効果 	実掘削作業中のエネルギー使用量から算出したCO2排出量は、同クラスエンジン式に比較して約3/4に低減。環境負荷低減を高い次元で実現する。 なお、数値は、平成21年度排出係数で算出した値で、作業条件により変動する。	
Save Energy 省エネ効果 	同クラスエンジン式に比較して、CO2削減効果と同等の省エネ効果が期待できる。 なお、数値は、平成21年度排出係数で算出した値で、作業条件により変動する。	
Save Money 経済効果 	エンジン式の燃料消費量と電動式の電力消費量をコスト換算して比較すると、電動式はエンジン式のおよそ1/2。(メーカー実測結果であり、試算条件により変動する。) 消耗品交換コストもほとんどかからず、大幅な経費削減が実現する。また、軽油価格の変動による影響も受けにくくなっている。	
適正リース期間	適正リース期間(1年未満の端数は切り捨て) (1) 物件の法定耐用年数10年未満 (耐用年数×0.7) ≤ 適正リース期間 (2) 物件の法定耐用年数10年以上 (耐用年数×0.6) ≤ 適正リース期間	